

平成 18 年 1 月 24 日

報道関係各位

社団法人 日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会 (JPSA)

平成 16 年度パソコンソフトウェア市場 「8,257 億円」で 好調に推移

- ◆ 平成 16 年度パソコンソフトウェア市場、昨年 10 月公表の速報値より上方修正
- ◆ 企業の IT 投資回復、セキュリティ市場やオンラインゲーム市場が成長
- ◆ 平成 17 年度は緩やかながらも引き続き伸長

堅実な成長の続くソフトウェア市場

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会(東京都千代田区、会長:浅田 隆治、以下「JPSA」)のマーケティングサポート委員会(委員長:青野 慶久、サイボウズ株式会社 代表取締役社長)は、平成16年度パソコン及びPCサーバー用パッケージソフトウェア(以下「パソコンソフトウェア」)の国内出荷金額の調査結果をまとめました(注1)。

これによると、パソコンソフトウェアの国内出荷金額は、カテゴリー別に詳細な数値をまとめた結果、前年度対比約10%増の8,257億円となり、昨年10月5日に公表した速報値の7,862億円から、上方修正致しました。パソコンソフトウェア市場は、ビジネス市場を中心に市場回復傾向が続くパソコンハードウェア市場とともに、好調に推移しています(注2)(注3)。

IT 投資促進税制の効果、成長するセキュリティ市場、オンラインゲーム市場

日本経済の回復に伴い、企業のIT投資が回復基調にあります。企業市場では、パソコンおよびサーバーなどシステムのリプレースに伴い、ソフトウェアも堅調に推移しました。企業ユーザーでのIT投資は、大企業だけでなく中小企業でも回復・成長しています。

サーバー系セキュリティ管理ソフトは、相次ぐウイルス被害や情報漏洩などにより、企業のセキュリティ意識が高まったことにより、好調に推移し、Webサーバー、アプリケーションサーバー、バックエンドのデータベースソフトウェアも、電子商取引市場の拡大により、成長しています。

また、CAD / CAMや技術計算 / AIなどの特定分野市場は、製造業や建設業の景気回復、特に自動車産業の開発・設計業務や、建設業の技術シミュレーションなどの需要により、成長しています。

さらに、オンラインゲーム(オンライン課金)市場は、ブロードバンドの普及に伴い、急成長しています。

平成 17 年度も緩やかながら引き続き成長、ビジネスモデルは変革期へ

平成17年度は、ビジネス市場では景気のさらなる回復を反映するとともに、平成17年度4月に完全施行された個人情報保護法対応でセキュリティ向上のためのシステムの再構築が進み、セキュリティソフトウェアの成長と、サーバー系のシステム再構築などがビジネス系のソフトウェア市場を牽引するとみられます。

コンシューマ市場では、ブロードバンド環境がさらに進展し、オンラインゲームや音楽配信などのコンテンツの市場が成長するに伴い、オンラインコンテンツ関連のパソコンソフトウェアの利用も伸びると予測されます。

一方で、ソフトウェアの低価格化、シェアウェアやフリーウェアの普及、パッケージからライセンスへの契約形態の変化など、ソフトウェア産業自体の変革期を迎え、市況は予断を許さない状況にあるといえます。

これらの要因により、ソフトウェアの国内出荷金額は平成16年度に引き続き増加するものの、伸びは鈍化すると見込まれます。

カテゴリー別(分野別)統計等の詳細については、報告書にて公表しております。

平成18年1月発行の「平成16年度パソコンソフトウェア市場動向調査報告書」の縮小版・概要版はこちらから

➡ http://www.jpssa.or.jp/publish/h17/h16_market.html



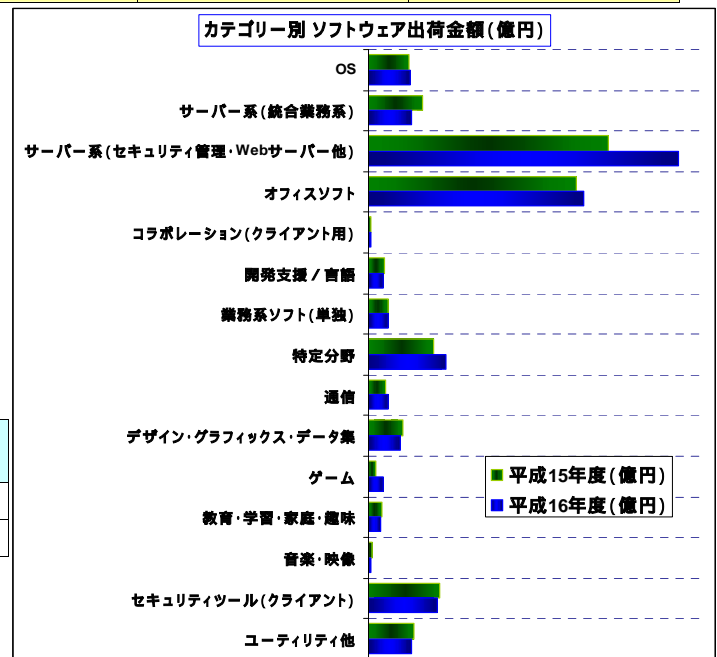
パソコンソフトウェア市場の推移

	平成14年度(実績)	平成15年度(実績)	平成16年度(実績)	平成17年度(予測)
金額(億円)	7,192	7,539	8,257	8,669
前年度対比	102%	105%	110%	105%

カテゴリー別 パソコンソフトウェア出荷金額

(億円未満は四捨五入)

	平成15年度(億円)	平成16年度(億円)	平成15-16年度(対前年比)
OS	365	380	104%
サーバー系(統合業務系)	485	383	79%
サーバー系(セキュリティ管理・Webサーバー他)	2,157	2,787	129%
オフィスソフト	1,867	1,939	104%
コラボレーション(クライアント用)	23	22	94%
開発支援/言語	142	135	95%
業務系ソフト(単独)	174	176	101%
特定分野	586	694	118%
通信	157	175	111%
デザイン・グラフィックス・データ集	308	285	93%
ゲーム	67	131	194%
教育・学習・家庭・趣味	121	113	93%
音楽・映像	35	27	76%
セキュリティツール(クライアント)	638	622	97%
ユーティリティ他	414	389	94%
TOTAL	7,539	8,257	110%



参考資料

パソコン出荷台数^(注3)

	平成14年度 実績	平成15年度 実績	平成16年度 実績
台数(万台)	984	1,078	1,207
前年度対比	92%	109%	111%

(注1): 本調査結果は、パソコン用パッケージソフトウェア(以下「パソコンソフトウェア」)を開発・販売している国内の企業約1,000社(有効回答: 205社)を対象に、平成16年4月～平成17年3月におけるパソコンソフトウェアの国内出荷額等について、平成17年7月～9月にかけて郵送によるアンケート調査を実施し、その結果を集計分析したものです。なお、本発表内容はイーシーリサーチ株式会社の協力を得て、(社)日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会のマーケティングサポート委員会がまとめたものです。

(注2): 国内出荷市場の平成17年度予測数値は有効回答企業205社の平成17年度出荷金額予測の成長率から算出したものです。

(注3): パソコンハードウェア国内出荷市場は、社団法人電子情報技術産業協会調べ - 平成17年4月発表によるものです。

問い合わせ先

社団法人 日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会(JPSA)
 事務局 : 宮下 (E-mail miyashita@jpsa.or.jp)
 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-2 秀和溜池ビル4F
 TEL: 03-5157-0780 FAX: 03-5157-0781 <http://www.jpsa.or.jp/>